

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針と目指す姿>

主に国産のお米から発生する破碎米等をアップサイクルし、製品の製造・利用・処分時に発生する二酸化炭素の排出抑制を通し、脱炭素化、フードロス問題対策に貢献する。当社グループ会社が生産する製品を通じ、ユーザーの SDGs 活動への参加を促進させる。

<SDGs に関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGs に関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ◎社会 ○経済	食品ロスの削減	非食用米活用数量 2022 年 300t→2025年800t
◎環境 ◎社会 ◎経済	県内に水田のある景観作りと、ビジネスマッチ	原料作付け用水田の確保 2022 年 0 件→2025年3件
◎環境 ○社会 ◎経済	県内における製品採用パートナーの広域展開	ライスレジン製品採用件数 2022 年 3 件→2025年80 件

<パートナーシップ>

弊社製品のサプライチェーンを域内(主に九州)完結させることにより、LCA(ライフサイクルアセスメント)における削減効果を最大化させるため、これからの脱プラ事業のロールモデル構築を目指すとともに、従業員が仕事に誇りを持てる組織づくり、体制づくりを図る。

- ・「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。